

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究に関するご質問等がありましたら、下記当院の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象となる方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ます。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合にはご連絡いただければ研究対象としません。

記

研究機関名	地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター
整理番号	20-182
研究の名称	大腸癌肝転移における後方視的予後解析
総研究期間	研究機関の長の許可日 ～ 2026年 3月 31日
研究の対象	2015年1月1日から2016年12月31日までに、当院において大腸癌肝転移に対して肝切除術を施行した症例
研究の目的	大腸癌肝転移のうち肝切除を施行した症例において、無再発生存期間および全生存期間に関する予後因子の同定を行うことを目的としています。
研究の方法	患者基本情報（性別、生年月日等）、原発巣総合情報、原発巣病理情報、原発巣術後補助化学療法情報、肝転移診断時情報、肝転移切除前治療情報、肝転移化学療法前情報、肝転移手術前情報、肝転移手術情報、肝転移巣病理情報、肝切除後補助療法情報、予後情報などを診療記録で収集します。生存期間、無再発生存期間に関する因子を検討します。
研究に用いる試料・情報の種類	試料：なし 情報：性別や生年月日を含む電子カルテに記載のある診療記録（研究の方法に具体的に記載した内容）
外部（他の研究機関）への試料・情報の提供	提供先の機関名称：大阪大学消化器外科共同研究会 提供先の研究責任者名：大阪大学大学院医学系研究科 消化器外科学 教授 江口 英利 提供方法：電子的配信を用いて上記に示した情報を提供します。
個人情報の取扱い	研究対象者のプライバシーは厳重に守られ、また、その他人権に関わる事項についても十分な配慮がなされます。本研究の登録の際には氏名やカルテ番号等の個人情報の匿名化を行うため、研究対象者の名前や個人情報が特定・公開されることはありません。収集した臨床情報に関しては、個人情報の保護に細心の注意を払い、情報の漏洩、紛失、転記、不正な複製などがないように研究を実施します。
研究組織	【大阪大学消化器外科共同研究会に参加している以下の施設】 大阪大学医学部附属病院、JCHO 大阪病院、JCHO 星ヶ丘医療センター、第二大阪警察病院、医誠会病院、大阪警察病院、大阪中央病院、JCHO 大阪みな

	<p>と中央病院、大阪労災病院、大手前病院、加納総合病院、川崎病院、河内総合病院、関西ろうさい病院、紀南病院、近畿大学医学部奈良病院、近畿中央病院、国立病院機構大阪医療センター、済生会千里病院、彩都友誼会病院、四天王寺病院、市立芦屋病院、市立池田病院、市立伊丹病院、市立貝塚病院、市立川西病院、堺市立総合医療センター、市立吹田市民病院、市立豊中病院、清恵会病院、田仲北野田病院、多根総合病院、豊中緑ヶ丘病院、済生会富田林病院、西宮市立中央病院、日本生命病院、阪南中央病院、阪和住吉総合病院、市立東大阪医療センター、東宝塚さとう病院、兵庫県立西宮病院、大阪急性期・総合医療センター、大阪国際がんセンター、ベルランド総合病院、箕面市立病院、守口敬仁会病院、八尾市立病院、りんくう総合医療センター、大阪はびきの医療センター</p>
<p>お問い合わせ先</p>	<p><当院の連絡先> 地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター 所属：大腸肛門外科 研究責任者：能浦 真吾 住所：大阪府堺市西区家原寺町1丁目1番1号 TEL：072-272-1199(代表)</p> <hr/> <p><研究代表者> 研究代表機関名・所属：大阪大学消化器外科共同研究会 大阪大学大学院医学系研究科消化器外科学 研究責任者：土岐 祐一郎、江口 英利</p>

作成日：西暦 2023年3月3日 (4版)